

第23回

京都学生祭典

袖・触れ合・うも
多生の縁

報告パンフレット



【目次】

- 03…京都学生祭典とは・活動理念
- 04…ご挨拶
- 05…第 23 回京都学生祭典 来場者数・テーマ
- 06…第 23 回京都学生祭典 来場者アンケート
- 07…Opening
- 08…お茶会企画
- 09…京炎 そでふれ! コンテスト・それいけ京炎 そでふれ!
- 13…おどり披露記録
- 14…京炎 そでふれ! 出前教室記録
- 15…Kyoto Student Music Award
- 16…全国おどりパフォーマンス
- 18…食フェス
- 19…岡崎グラウンド企画・京都アミューズメント企画
- 20…企業ブース・行政ブース
- 21…Grand Finale
- 22…オール京都での取り組み
- 23…年間交流活動・留学生交流会・プレイベント
- 24…KYO-SENSE 活動
- 25…広報物一覧
- 26…メディア掲載一覧
- 27…第 23 回京都学生祭典メインビジュアル応募作品
- 29…第 23 回京都学生祭典フォトコンテスト
- 30…運営体制・大学コンソーシアム京都加盟校
- 31…協賛企業一覧

京都学生祭典とは

京都学生祭典とは、2003年から毎年10月に平安神宮前・岡崎プロムナード一帯にて繰り広げられ、来場者数が10万人を超える一大イベントです。学生のまち京都で学ぶ大学生だからできる、学生プロデュースのお祭りです。京都学生祭典は今年で23回目を迎え、企業・大学・行政そして地域との連携を深めながら、京都中から愛され続けるお祭りを目指しています。京都学生祭典当日はおどりや音楽をはじめ様々な催しが来場者を魅了しました。

活動理念

私たち京都学生祭典には、学生のまち京都のお祭りとして果たすべき3つの使命があります。

1. 京都を活気づけ、感動・笑顔を創出する

私たちの活動を通じて、世代に関係なく京都で過ごす人々が出会い交わるきっかけを作りたい。そしてその場にいる人全員が心温まる気持ちを抱き、同じときを過ごしてほしい。多くの方々と関わり支えられ活動している私たちだからこそ、元気・喜びを与えられるような存在となることを目指します。

2. 京都の一員として、地域社会との繋がりを尊重する

私たちの活動は地域社会（企業・行政・大学・地域）の理解と協力があって初めて行うことができます。そのような信頼関係は、一朝一夕で築くことはできません。だからこそ、地域社会との日々の交流を大切にしたい。その積み重ねによって、京都学生祭典が京都の地で末永く続くお祭りとして定着できるようになると考えています。

3. 京都で学び、地域社会と共に魅力を広く発信する

京都学生祭典を実施するには、主体となって活動する学生が地域社会と数々の交渉を重ねていく必要があります。幾度にも及ぶ困難を乗り越え、様々な経験や出会いの中で学びや自己実現の機会に恵まれます。その中で学生が生み出す魅力、京都の魅力を地域社会と共に多くの人に届けていきます。

ご挨拶



第 23 回京都学生祭典 組織委員会 委員長

小原 克博 (公益財団法人 大学コンソーシアム京都 理事長)

第 23 回京都学生祭典は、「袖触れ合うも多生の縁」をテーマに、これまでの歴史の中で出会った方々との深いご縁に感謝し、来場者・出演者・運営者が一体感を感じられる祭典を目指して、学生たちが 1 年をかけて準備・活動してまいりました。ご支援・ご来場いただきました皆様ならびに関係者各位に、心より厚く御礼申し上げます。今年度は、大阪・関西万博にて京都学生祭典の創作おどり「京炎 そでふれ！」を披露する機会をいただき、京都の魅力をもっと広く世界に発信することができました。京都学生祭典は今後も、「大学のまち京都・学生のまち京都」の魅力を社会に発信し、地域の活性化と学生の成長を目指してまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



第 23 回京都学生祭典 企画検討委員会 委員長

木村 光博

第 23 回京都学生祭典は、心配された台風も逸れ、学生達の熱いエネルギーで会場は最後まで賑わいをみせてくれました。23 年間バトンを繋いできてくれた学生達をはじめ、多大なご支援を頂いている地域の皆様や、産官学が一体となったオール京都の皆様にも厚く御礼を申し上げます。京の四大祭りを目指すという大きな思いを抱いたこの祭典は、今、更なる昇華が求められています。変わりゆく時代に自在に変容する力と、決して変えてはいけない基本理念や使命の伝承、まさに不易流行の精神のもと、来るべき四半世紀の 25 周年を迎える体制が希求されています。無事 23 回目を終えた感謝と、素晴らしい可能性を秘めたこの学生祭典に、皆様方の更なるお力添えを心よりお願い申し上げます。誠にありがとうございます。



第 23 回京都学生祭典 実行委員会 実行委員長

峯田 真裕

日頃より京都学生祭典へご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。皆様のお力添えにより、今年度も無事に京都学生祭典を開催することができましたこと、心より御礼申し上げます。本年度は「袖触れ合うも多生の縁 “Every Encounter is Destiny”」をテーマに掲げ、これまでのご縁と第 23 回での新たな出会いを大切にしながら、1 年をかけて準備を重ねてまいりました。その集大成を、11 万人の方々にご来場いただき、お届けすることができましたこと、大変うれしく存じます。準備の過程では、多くの困難や試練に直面しました。計画通りに進まないこともあり、時には仲間と何度も議論を重ね、解決策を模索する日々が続きました。しかし、その一つひとつの挑戦が、私たちにとって成長する機会となりました。こうした経験は、単なる企画運営にとどまらず、4 年間の学生生活において間違いなく大きな財産となったと確信しています。今後も皆様とのご縁を大切に、京都学生祭典は「四大祭り」への挑戦を続け、さらなる発展を目指して精進してまいります。引き続き、変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

第 23 回京都学生祭典 来場者数

2025 年 10 月 12 日（日） 11:00 ～ 19:00

平安神宮前・岡崎プロムナード一帯

全体来場者数：113,780 人

ご来場いただきありがとうございました！！

第 23 回京都学生祭典テーマ

「袖触れ合うも多生の縁 “Every Encounter is Destiny”」

テーマの「袖触れ」は「Friend」と「そで」を踊りで「振り払う」ことに由来し、長い時間をかけて築かれたつながりの証です。23 年の歴史を通じて、そのつながりを大切にし、すべての出会いが未来を紡ぐ鍵となっています。

第 23 回で 20 周年を迎える京都学生祭典の創作おどり「京炎 そでふれ！」の最初の掛け声であるこの言葉は、「道を行く時、見知らぬ人と袖が触れ合う程度のどんな小さなこと、ちょっとした人との交渉も偶然に起こるものではなく、全て深い宿縁によって起こるものである。」という意味を持っています。京都学生祭典が 23 年間の活動の中で出会ってきた来場者や出演者、協賛企業様や関係団体のみなさまとの深いご縁に感謝し、運営側と参加者がさらに力を合わせ、全員で京都学生祭典を作り上げるような、一体感を感じるお祭りとすることを目標とします。また、第 23 回での新たな出会いが今後、京都学生祭典が何十回も続くお祭りの糧になるよう、一人ひとりとの出会い、繋がりを大事に活動に取り組んでいきます。

また、英語版のテーマである “Every Encounter is Destiny” は、「袖触れ合うも多生の縁」の意味を外国人にも理解してもらい、京都学生祭典について知ってもらうことを目的としています。



第23回京都学生祭典来場者アンケート

回答数 303 件

(配布調査、QRコード読み取り式含む)

職業・所属

- ・小学生：3.8%
- ・中学生：2.7%
- ・大学生・大学院生・専門学校生：22.6%
- ・協賛企業様：1.4%
- ・その他、公務員・会社員・自営業等：69.5%

お住いの地域

- ・京都市内：50.5%
- ・京都市外：12.9%
- ・京都府外：36.6%

京都学生祭典の満足度を教えてください。

- ・とても満足：163件
- ・満足：96件
- ・ふつう：30件
- ・やや不満：2件
- ・不満：9件

当日、一緒にご来場された方

- ・ご家族：47%
- ・友人・知人：29.8%
- ・ひとりで来場：26.2%

京都学生祭典を何で知りましたか？(複数回答可)

- ・地下鉄(烏丸線・東西線)中吊広告：27件・京都市営バス側面広告：14件
- ・京都駅コトチカビジョン京都：9件・公式ホームページ・SNS：47件
- ・プレイベント：13件・お祭りやイベント等での京炎そでふれ!披露：36件
- ・京都府・京都市の広報：10件・街頭での広報物の配布：26件
- ・学校設置の広報物：15件・公共施設設置の広報物：8件
- ・テレビやラジオ：9件・大学のポータルサイト：7件
- ・友人・知人等からの口コミ：78件・その他：27件(OBOG：7件、通りすがり20件)

印象に残っている企画を教えてください(複数回答可)

- ・Opening：45件　・Kyoto Student Music Award：23件
- ・全国おどりパフォーマンス：52件　・京炎そでふれ!コンテスト：158件
- ・それいけ京炎そでふれ!：57件　・食フェス：41件
- ・企業ブース：14件　・京都アミューズメント企画(大道芸・巨大シャボン玉)：20件
- ・岡崎グラウンド企画：28件　・行政ブース：14件　・お茶会企画：18件
- ・SDGs企画 by 京都新聞：7件　・ライトアップ企画：28件　・Grand Finale：39件

来年も京都学生祭典に来たいと思いますか？

- ・はい：249件
- ・いいえ：6件
- ・わからない：41件

Opening

パレード

京都府副知事 鈴木一弥様、京都市長 松井孝治様、一般社団法人京都経済同友会 代表幹事 榊田隆之様よりご挨拶をいただきました。実行委員長 峯田真裕の挨拶後、実行委員長とご来賓の方々が横断幕を持ち、パレードを開幕しました。京都両洋高等学校吹奏楽部のみなさんの演奏に合わせて、株式会社 GS ユアサの皆様、留学生の皆様も一緒にご参加いただき、華やかな開幕となりました。パレード後には、株式会社太鼓センター専属青少年チーム「祭っ娘」の皆様に演奏いただきました。



和太鼓 × 書道パフォーマンス

株式会社太鼓センター専属青少年チーム「祭っ娘」と、京都府立洛西高等学校書道部のみなさんによる書道パフォーマンスを実施しました。力強い和太鼓の演奏に合わせて迫力のある書道パフォーマンスを披露いただきました。書道パフォーマンスで披露した作品は岡崎グラウンド内にて展示し、多くの方にご覧いただきました。



開演！京炎 そでふれ！

各大学に所属する京炎 そでふれ！ホストチームによる「京炎 そでふれ！スペシャルバージョン」を披露しました。総勢約 800 名のおどり手による圧巻のパフォーマンスで会場は大いに盛り上がりました！



お茶会企画

伝統文化と京町家の未来をつなぐ取り組みとして、京都美術工芸大学 建築学部・芸術学部の学生が京町家の廃材を活用して茶室を制作しました。また、茶室での提供と野点にて、京都産業大学茶道研究部が点前を披露し、来場者に抹茶をふるまいました。お茶室の制作には、NPO 法人古材文化の会・株式会社中善廣岡工務店・株式会社静好堂中島・株式会社岡本銘木店にご協力いただきました。

また、宇治茶の一大生産地である京都府の和束町の皆様にもお越しいただき、呈茶や観光 PR ブースを出展いただきました。



制作過程



お茶室は「ほうようあん逢蓉庵」と名付けられ、屋根は「多くの人が心をつなげる場にする」という思いを込め、多数の糸がねじれあった意匠となっていました。「逢」は人と人が巡り「逢う」一期一会を表しており、「蓉」は朝に咲いて夕方に萎む芙蓉の花を表しています。芙蓉の花は朝と昼とで色が変化することから、木材も新材から古材へと色が変化することを表しています。

京炎 そでふれ！コンテスト

^{きょうえん}
「京炎 そでふれ！」は、第3回京都学生祭典で生まれた、京都学生祭典オリジナルの創作おどりです。留袖をリメイクした衣装や、京の通り名唄や「祇園小唄」などを取り入れた音楽に京都らしさが盛り込まれています。「京炎」には「学生の燃えるような想いを京都から全国に発信したい」という願いが込められており、「共演」「競演」という意味もあります。四竹を手に持って踊るおどりで、「スペシャルバージョン」「簡単バージョン」「オリジナルバージョン」の3つのバージョンがあり、老若男女問わず、誰もが踊ることができます。

本祭当日は、「京炎 そでふれ！コンテスト」を実施しました。京都府内の各大学に所属するホストチーム10チームがチームカラーやチーム独自の演舞テーマなどを盛り込み、迫力ある演舞を披露しました。

<コンテスト結果>

優勝：彩京前線（京都大学・京都府立大学）

準優勝：Tacchi（京都橘大学）

第三位：おどりつつ（立命館大学）

特別賞：咲産華（京都産業大学）



彩京前線（京都大学・京都府立大学）

【演舞名】彩極（さいはて）

【テーマ】輪廻転生

【裏テーマ】今を生き抜け



Tacchi (京都橘大学)
【演舞名】禮燐 (さきわい)



おどりっつ (立命館大学)
【演舞名】オコシヤス -Kyoto-
【テーマ】伝統と革新の都、京都へおこしやす



咲産華 (京都産業大学)
【演舞名】帆希 (ほまれ)
【テーマ】大航海
【裏テーマ】そこにしか咲いていない花がある



志舞踊（同志社大学・同志社女子大学・大谷大学）
 【演舞名】幕燈（まくあけ）
 【テーマ】坂本龍馬
 【裏テーマ】新たな時代の幕開け



京小町（京都女子大学）
 【演舞名】絆輝一きざしー
 【テーマ】三宅八幡宮に祀られる「子どもの守り神」
 【裏テーマ】暖結一だんけつー



文舞蘭（京都文教大学）
 【演舞名】千神居（ちかい）
 【テーマ】願い・それに伴う苦悩



華羅紅（京都光華女子大学）
 【演舞名】禱麗（いのり）
 【テーマ】玉水物語
 【裏テーマ】貴方に伝えたい揺るがぬ想ひ



花風姿（同志社女子大学）
【演舞名】 葵花（めばえ）
【テーマ】 葵祭
【裏テーマ】 想いの先に道はある



京躍華（京都薬科大学）
【演舞名】 彩永遠（いとほ）
【テーマ】（日本の）四季の移ろい
【裏テーマ】 想い巡り、咲き誇れ

それいけ京炎 そでふれ！

今年はお前教室などご縁のある学校の児童・生徒のみなさんと一緒に、本祭で京炎そでふれ！簡単バージョンを踊りました！6名の児童・生徒の皆様が京都ハンナリーズオフィシャルチアダンサー「はんなりん」の皆様とコラボし、演舞を披露しました。



おどり披露記録

京都学生祭典では、創作おどり「京炎 そでふれ！」を広めるため、地域のイベントやお祭りでおどり披露をしています。今年もたくさんの依頼をいただき、ありがとうございました！

No.	実施日	イベント名
1	12/9	異文化コミュニケーション学会 披露
2	12/14	クリスマスステーション in 八瀬 2024
3	12/19	太秦老人デイサービスセンタークリスマス会
4	1/26	宇多野自治連合会 新年懇親会
5	2/1	令和6年度近畿スポーツ推進委員研究協議会
6	2/1	岡崎わいわい文化祭
7	2/16	京都マラソン沿道盛り上げ隊
8	2/16	サイバーセキュリティーフェス
9	3/19	京都ハンナリーズ
10	3/20	ねんねんさいさい
11	3/30	桜まつり（向日市商工会）
12	4/6	さくらよさこい
13	4/10	嵐山ライオンズクラブ披露
14	4/19	京都先端科学大学 国際 day イベント
15	4/23	EXPO KYOTO MEETING～和のこころと地球の未来～
16	5/6	World あぼろん
17	5/24	光徳ふれあいまつり
18	5/25	わくわくすこやかフェス
19	6/1	衣笠アートヴィレッジフェスティバル
20	7/6	Sailing KOBE
21	8/9	浴衣 DE ナイト
22	8/29	オール京都の夏祭り
23	8/30	洛西納涼祭
24	8/31	にっぽんど真ん中祭り
25	9/2	京都市葵児童館
26	9/5	LIGHT CYCLES KYOTO
27	9/10	特別養護老人ホームヴィラ山科
28	9/18	APECE&CECE
29	9/19	第13回国際紅白歌合戦 in 大阪関西万博
30	9/27	こいやまつり
31	10/25	やんちゃフェスタ
32	10/25	せせらぎシアター
33	11/1	日本伝統文化の祭典
34	11/14	第65回日本核医学会学術総会
35	11/15	GRID 京都
36	11/22	島津アリーナでの披露
37	11/23	亀岡よさこい祭り
38	11/24	CAMPUS COLLECTION 2025 KYOTO
39	11/30	げんき祭り

京炎 そでふれ！出前教室記録

おどり手が小学校・中学校などに出向き、創作おどり「京炎 そでふれ！」をレクチャーしています。運動会の演目にも京炎 そでふれ！を選んでくださる学校も多く、今年もたくさんの出前教室のご依頼をいただきました。

No.	実施日	イベント名
1	1/24	錦林児童館
2	3/30	京都市知的障害者学習ホーム ひかり学園①
3	5/14	大原学院 (大原小中学校)①
4	5/20	大原学院 (大原小中学校)②
5	5/27	大原学院 (大原小中学校)③
6	5/30	大原学院 (大原小中学校)④
7	6/3	大原学院 (大原小中学校)⑤
8	6/4	大原学院 (大原小中学校)⑥
9	6/18	宇治市立三室戸小学校①
10	6/19	宇治市立三室戸小学校②
11	6/22	京都市知的障害者学習ホーム ひかり学園②
12	6/24	宇治市立三室戸小学校③
13	6/27	宇治市立三室戸小学校④
14	8/28	八条中学校①
15	9/1	上高野小学校①
16	9/2	上高野小学校②
17	9/5	上高野小学校③
18	9/8	上高野小学校④
19	9/9	上高野小学校⑤
20	9/11	八条中学校②
21	9/12	上高野小学校⑥
22	9/16	葵児童館
23	9/18	東陵高校①
24	9/21	京都市知的障害者学習ホーム ひかり学園③
25	9/22	太秦小学校①
26	9/25	東陵高校②
27	9/30	八条中学校③
28	10/3	太秦小学校②
29	10/14	太秦小学校③

Kyoto Student Music Award

京都学生祭典の目玉企画の1つです。本祭当日、予選を勝ち抜いた8団体が公開ライブ審査で渾身のパフォーマンスを披露し、優勝を目指して競い合いました。

<コンテスト結果>

優勝：洛外生（ラクガイセイ・京都大学）

準優勝：養殖屑（ヨウショククス・同志社大学）

第3位：ビアドモノローグ（関西大学）



洛外生（ラクガイセイ）



養殖屑（ヨウショククス）



ビアドモノローグ



夢幻泡影（ムゲンホウヨウ）



unknown（アンノウン）



ガガ・スポート



ガジュマル



ギムザ

全国おどりパフォーマンス

全国各地から集まったバラエティーに富んだ団体がパフォーマンスを披露しました。
遠方のチームには動画での出演もいただきました。

あなたの推しチームは見つかりましたか？



京都女子大学創作ダンス部（京都府）



京都社会人ダンスサークル sTraal & Bloom Dance Studio（京都府）



SHOOT'S CHEERDANCE TEAM（京都府）



京都西陣阿国（京都府）



紫踊屋（京都府）



ダンス部 Rire（京都府）



みのり参舞～狐童～（福井県）



百花繚蘭（鳥取県）



Liko Lehua (京都府)



立命館大学モダンジャズバレエ部 (京都府)



you only live once(YOLO) (京都府)



わん！ ~WAN~ (動画出演・山口県)



渚一世風美 (動画出演・石川県)



遼~すさび~ (動画出演・北海道)

食フェス

京都の大学生団体が中心に集結した屋台企画を実施しました。今年度はコンテストを行い、来場者の皆さんに美味しかったと感じた料理に投票してもらいました。

<コンテスト結果>

優勝：ぴかちよ（京都華頂大学）

準優勝：京都府学生献血推進協議会（京都医健専門学校）

第3位：有機農業研究会 minori（京都大学）



ぴかちよ（京都華頂大学）
京風水餃子



京都府学生献血推進協議会（京都医健専門学校）
フレーバーポテト



有機農業研究会 minori（京都大学）
チーズいもち



でべこじカフェ（京都大学）
ナスのひつまぶし



SOI café（京都産業大学 学内カフェ）
アイスチャイティー / エルサルバドル珈琲 / オレンジエイド



食物研究会（同志社女子大学）
たいやき



立命館大学料理サークル meRci
ピッツアお好み焼き



京都ノートルダム女子大学 学生会執行部
フランクフルト



岡崎自治会（出店協力：オステリアバスティーユ）
チキンカレー / 鶏ももフリット / 紫蘇ジュース

岡崎グラウンド企画

老若男女問わず楽しめる、体験型企画を実施しました。



京都国際学生映画祭



トンガリーズ



京都ハンナリーズ



公益社団法人 京都市保育園連盟



年間交流ブース



京都学生祭典同窓会

京都アミューズメント企画



京都大道芸倶楽部 Juggling Donuts



京都シャボン玉飛ばし隊

企業ブース

京都学生祭典の協賛企業の皆様にブースを出展いただきました。企業様ごとに特色のあるブースで盛り上げてくださりました。



株式会社 GS ユアサ



株式会社キャリアパワー



株式会社奈良自動車学校

行政ブース

京都学生祭典の共催団体によるブース出展を行いました。



京都府



京都市

《京都府》

- (1) 「京都プレコン」について：健康福祉部 こども・子育て総合支援室
- (2) ライトサイクルキョウト（植物園）について：文化施設政策監

《京都市》

- (1) 消防団の紹介：消防局消防団・自主防災推進室
- (2) 学生向け防犯啓発：文化市民局くらし安全推進部くらし安全推進課
- (3) 市役所各課・大学政策担当やコンソ事業の紹介：総合企画局国際都市共創推進室
大学政策担当
- (4) SDGs に係る事業の紹介：総合企画局国際都市共創推進室 SDGs 担当

Grand Finale



京都橘大学吹奏楽部



京都聖母学院高等学校バトントワリング部



同志社大学学生支援センター登録団体
Shinmachi Activate Project (SAP)



プレイベントで子どもたちに制作してもらった
灯籠も展示しました！



京炎 そでふれ！スペシャルバージョン
京炎 そでふれ！誕生 20 周年を祝し、54 名で
披露しました！



総おどり



閉会式

企画検討委員会 委員長 木村 光博様、
公益財団法人大学コンソーシアム京
都 理事長 小原 克博様よりご挨拶い
ただき、実行委員長 峯田 真裕の閉幕
宣言で締めくくりました。

オール京都での取り組み

京都学生祭典は、産・学・公・地域が一体となって取り組んでいる、全国でも珍しい取り組みです。今年度も、多くの方々にご支援・ご協力いただきました。

産

京都学生祭典をご支援いただいている協賛企業様との交流の場として、「パートナー交流会」「輪になって話そう」を開催しました。



学

多くの大学に、本祭告知チラシやメインビジュアル募集チラシの配架など、広報面でのご協力をいただいています。また、学内でのイベントで京炎そでふれ！を披露させていただく機会もいただいています。



公

京都市市政広報板のポスターの掲示などの広報協力をいただいています。また、本年度は大阪・関西万博での披露や、ライトサイクル京都での披露など、多くの方が来場されるイベントで京炎そでふれ！を披露させていただきました。



地域

地域のお祭りのボランティアや毎月の夜間パトロールなど、お世話になっている地域の方々との交流を深めています。岡崎地域で本祭を開催するにあたり、周辺施設や多くの地域の皆様にご理解・ご支援いただいています。



年間交流活動

京都学生祭典では、年間を通じて地域のイベントやお祭りに参加し、ボランティアや地域の皆様・子どもたちとの交流をしています。

実施日	イベント名
12/2	紫竹ルネサンス
4/6	安寧小学校区 春祭り
7/26	岡崎地域夏祭りボランティア
8/3	CoCo. しらかわ夏祭りボランティア



留学生交流会

今年は 3 回の留学生交流会を実施しました。留学生交流会で京都学生祭典について周知し、本祭当日は留学生にも短期スタッフとして参加してもらい、一緒にブース運営を行いました。

実施日	イベント内容
5/22	レクリエーション だるまさんが転んだ、ケイドロなど
8/10	京炎 そでふれ！振り落とし
9/30	運動会



プレイベント

京都学生祭典をより多くの方に知っていただくため、2回のプレイベントを開催しました。家族連れの皆様や外国人観光客の方々など、多くの方にお楽しみいただきました。

第1回

イオンモール京都桂川プレイベント：2025年5月10日（土）

実施企画：京炎 そでふれ！披露・灯籠制作・スタンプラリー・スタンプラリーのカードケース制作・巨大ジェンガ・巨大福笑い・母の日お手紙制作

第2回

京都河原町ガーデンプレイベント：2025年9月21日（日）

実施企画：京炎 そでふれ！披露・灯籠制作・シールアート・クイズ大会・ミニ神輿（写真撮影ブース）

KYO-SENSE 活動

「KYO-SENSE」活動は、京都学生祭典が 2007 年より展開する環境啓発プロジェクトです。「京」「今日」「協（協力）」の意味を込めた“KYO”と、「若者の感性（SENSE）」を掛け合わせ、京都の伝統文化と現代の環境意識を融合させた持続可能なライフスタイルの提案を目指しています。地域清掃やリユース活動、企業との協働などを通じて、学生が主体となって社会に働きかける取り組みです。今年は自然由来の涼しさを提供し、省エネを推奨することを目的に、2 回の「打ち水プロジェクト」を実施しました。

< 第 1 回 >

2025 年 8 月 28 日（木）

東本願寺前お東さん広場



< 第 2 回 >

2025 年 9 月 14 日（日）

平安神宮

第 2 回は平安神宮にて本祭の成功祈願を行い、本祭開催地である岡崎地域への感謝を込めて、打ち水を実施しました。



本祭では、洗うことで繰り返し利用が可能なリユース食器を導入し、ごみを減らす取り組みを実施しました。また、給水機を会場内に設置し、多くの方にマイボトルをご持参いただきました。



SDGs 企画 by 京都新聞として、本祭当日、健康に関するブースを出展いただきました。

広報物一覧



A2 ポスター



A4 チラシ



B7 冊子



京都新聞一面広告



公式パンフレット



京都市営地下鉄 中吊広告



うちわ



京都市市政広報板



京都市バス 側面広告

その他、Instagram 静止画広告・デジタルサイネージ（京都駅コトチカビジョン）を実施しました。

メディア掲載一覧

掲載日	掲載メディア	掲載内容	
1月号	SHAKE ART! 1月号 vol.34	メインビジュアル募集について	
2/7	朝日新聞	関西財界セミナー賞 2025 受賞	
	神戸新聞 NEXT		
	産経ニュース		
	日本経済新聞		
	他多数		
2/8	京都新聞		
	神戸経済ニュース		
8/26	京都観光 Navi		本祭開催案内
9/14	京都新聞		打ち水・成功祈願について
9/18	じゃらん net		本祭開催案内
	JAVA		
	JR おでかけネット		
10/1	京都市市民しんぶん		
	BR/ST Vol.64		
10/3	KBS 京都ラジオ		
	「ファンファーレと熱狂のラジオな奴ら」		
10/4	J:COM 京都みやびじょん		
	「ジモトトピックス」		
10/8	KBS 京都「ONE FINE DAY」		
10/10	NHK 京都「京いちにち」	京炎 そでふれ! について	
10/12	KBS 京都	京都学生祭典本祭について	
10/13	京都新聞		
	読売新聞		
	KYOTO CMEX ポータルサイト		

第23回京都学生祭典メインビジュアル応募作品

京都学生祭典では、毎年、各種広報物にメインとして使用する共通のデザイン（通称：メインビジュアル）を募集しています。今年は、全国の大学・短期大学・専門学校のみなさんから、23件の応募をいただきました。たくさんのご応募ありがとうございました！（募集期間：2025年1月29日（水）～4月21日（月））

<審査結果>

【大賞】黒川夏音様（京都女子大学・2回生）

【佳作】西村寿様（京都市立芸術大学・3回生）



【大賞】

黒川夏音様（京都女子大学・2回生）



【佳作】

西村寿様（京都市立芸術大学・3回生）





第 23 回京都学生祭典フォトコンテスト

第 23 回京都学生祭典の Instagram と X にて、本祭当日のベストショットを決める「フォトコンテスト」を実施しました。ご応募いただいたみなさま、ありがとうございました！

応募作品は「#23rd 祭典フォトコン」で検索！

<コンテスト結果>

金賞：@r_er_ere さん (Instagram)

銀賞：@yosakoikoikoi22 さん (X)

銅賞：@r_er_ere さん (Instagram)



【金賞】

@r_er_ere さん (Instagram)



【銀賞】

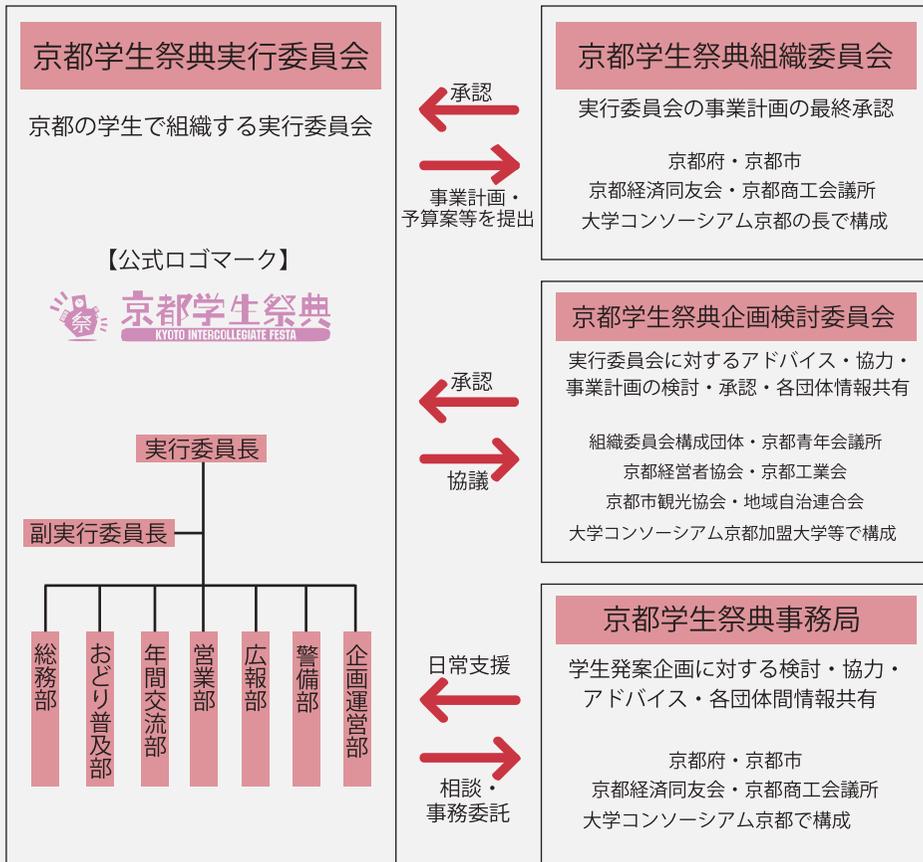
@yosakoikoikoi22 さん (X)



【銅賞】

@r_er_ere さん (Instagram)

運営体制



各部署の役割

- 企画運営部: 京都学生祭典本祭を彩る企画の立案・運営を行う
- 警備部: 京都学生祭典本祭やイベントで誘導警備を行い来場者・出演者・実行委員の安全を守る
- 広報部: 京都学生祭典をより多くの方に広めるため、チラシ作成や SNS 投稿など広報活動を行う
- 営業部: 京都学生祭典を支えてくださる企業様や個人サポーターの方への協賛を募り、連携を取る
- 年間交流部: 地域の方々や留学生との交流を通じて京都学生祭典を広める
- おどり普及部: 京炎 そでふれ! を通じて京都学生祭典を盛り上げる
- 総務部: 備品の管理や研修会の実施など実行委員の活動をより良いものにする

大学コンソーシアム京都 加盟校

京都大学 / 京都教育大学 / 京都工芸繊維大学 / 京都市立芸術大学 / 京都府立大学 / 京都府立医科大学
 福知山公立大学 / 池坊短期大学 / 大谷大学 / 京都医療科学大学 / 京都外国語大学 / 京都外国語短期大学
 京都華頂大学 / 華頂短期大学 / 京都看護大学 / 京都経済短期大学 / 京都芸術大学 / 京都光華女子大学
 京都光華女子大学短期大学部 / 京都産業大学 / 京都女子大学 / 京都精華大学 / 京都西山短期大学
 京都先端科学大学 / 京都橘大学 / 京都ノートルダム女子大学 / 京都美術工芸大学 / 京都文教大学
 京都文教短期大学 / 京都薬科大学 / 嵯峨美術大学 / 嵯峨美術短期大学 / 種智院大学 / 成安造形大学
 同志社大学 / 同志社女子大学 / 花園大学 / 佛教大学 / 平安女学院大学 / 明治国際医療大学
 立命館大学 / 龍谷大学 / 龍谷大学短期大学部 / 大阪医科薬科大学 / 京都情報大学院大学
 放送大学・京都学習センター

協賛企業一覧

KYO-SENSE パートナー

株式会社 GS ユアサ

プラチナパートナー

株式会社堀場製作所

ゴールドパートナー

株式会社イシダ / 株式会社キャリアパワー / コミュニティ・バンク京信

株式会社長栄 / 株式会社奈良自動車学校

パートナー

株式会社エスユーエス / 全国大学生生活協同組合連合会 / タキイ種苗株式会社

株式会社たけびし / 株式会社田中測量設計事務所 / TOWA 株式会社

株式会社ワコール / 株式会社大木 / 株式会社京都銀行 / 京都中央信用金庫

京都薬品工業株式会社 / 株式会社コトナ / 株式会社 JTB 京都支店

医療法人知音会 / 株式会社ディレクターズ・ユニブ / DRAGON BURGER

富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

平安建材株式会社 / 株式会社村田製作所

サポーター

株式会社晃洋書房 / 株式会社ジールコミュニケーションズ / 株式会社デ・リード

株式会社高島屋 京都店 / 安藤不動産株式会社 / 株式会社 NPC コーポレーション

株式会社桜土堂 / オムロン株式会社 / 御菓子司 鍵善良房

株式会社カワタキコーポレーション / 株式会社京都一の傳 / 近建ビル管理株式会社

株式会社堀場エステック / 株式会社丸久小山園

リコージャパン株式会社 京都支社 / 株式会社成基 / 日本教育旅行株式会社

レスター株式会社 / 株式会社アーキネット京都 1 級建築士事務所

株式会社アール工芸印刷社 / 株式会社あおぞら印刷 / かぎ屋まーきー

関白株式会社 / 京都河原町ガーデン / 株式会社京都産業振興センター

公益社団法人 京都市保育園連盟 / 京都電子工業株式会社

京都丸紅株式会社(和風館ICHI) / 株式会社ジャストイット / シライ電子工業株式会社

株式会社デルタ自動車四条教習所 / 福田金属箔粉工業株式会社

ホテル京都エミナス・京都竹の郷温泉 万葉の湯 / みやこ薬局株式会社

株式会社八千代 / 株式会社ローバー都市建築事務所 / 株式会社ワタナベ美装

物品協賛・場所協賛

イオンモール京都桂川 / 今西製菓株式会社 / 大塚製薬株式会社 京滋北陸支店

株式会社聖護院八ッ橋総本店 / 株式会社福寿園

KYO-SENSE パートナー



HORIBA

- 主 催 京都学生祭典実行委員会
〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下ル キャンパスプラザ京都内
- 共 催 京都学生祭典組織委員会
(京都府 / 京都市 / 京都商工会議所 / 一般社団法人京都経済同友会
公益財団法人 大学コンソーシアム京都)
- 特 別 協 力 平安神宮
後 援 京都府教育委員会 / 京都市教育委員会 / 公益社団法人京都市保育園連盟
公益社団法人 京都市私立幼稚園協会 / 京都市交通局 / 公益社団法人京都市観光協会
京都商店連盟 / 公益社団法人 京都青年会議所 / 公益財団法人京都和装産業振興財団
エフエム京都 / 京都新聞 / KBS 京都 / J:COM 京都みやびじょん
全国大学生生活協同組合連合会
- Special Thanks 京都学生祭典を支えてくださったすべての皆様



ホームページ



Instagram



X(旧 Twitter)

